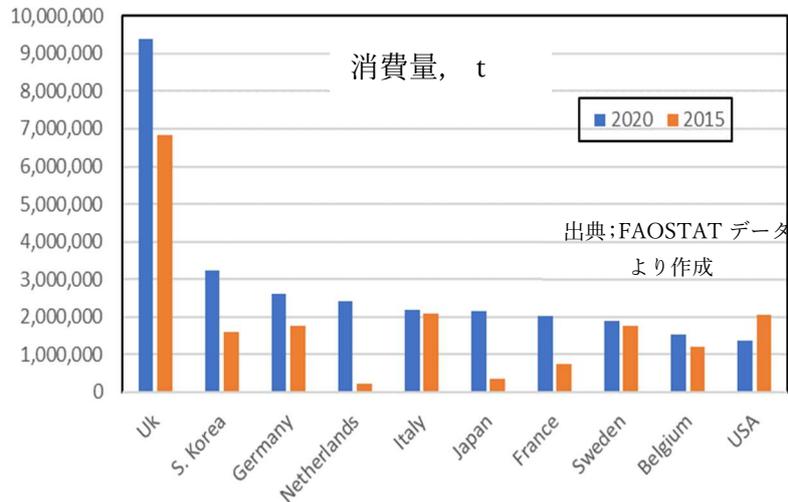


7. 木質バイオマス利活用の実態 (8)

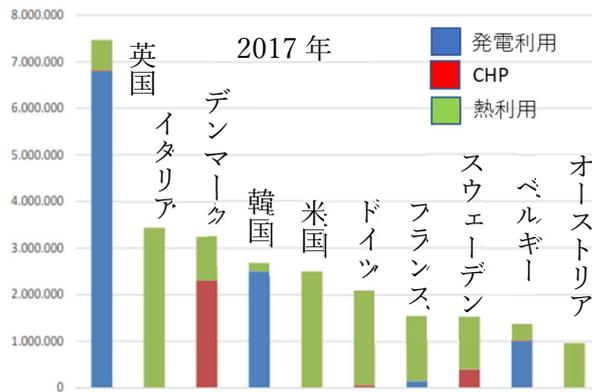
木質ペレット消費量の国別推移

図表 7.8 は、FAOSTAT データから 2015 年と 2020 年の各国のペレット消費量（生産量+輸入量-輸出量）を求めたものである。消費量の最も多いのは英国で 5 年間で 2 百数十万 t も増えている。需要の太宗は発電用でしかも北米からの輸入に頼った結果である。2 位にランクされた韓国は消費量は英国の 1/3 と少ないものの、用途と海外ペレット依存の体質は英国と変わらない。オランダと日本は 5 年前に比べて消費量が急増しており、消費量が多い小国ベルギーも含めて、いずれも発電需要によるものである。

それに対して、図表 7.9 に見られるように、ドイツ、イタリア、フランス、スウェーデンなどの欧州諸国に米国も含めて、消費のほとんどが熱利用となっている。とくにイタリアとフランスは家庭用（ペレットストーブ）に多くが仕向けられている。



図表 7.8 木質ペレットの国別消費量とその推移



図表 7.9 ペレット消費量の用途別区分